



# てき丸君News 第75号

発行：公益社団法人全国産業資源循環連合会

〒106-0032 東京都港区六本木3丁目1番17号

TEL 03-3224-0811 FAX 03-3224-0820

<https://www.zensanpairen.or.jp>

## 「新型コロナ影響の更新許可対応」・「プラ法案」で環境省に要望

連合会は、環境省に対し、①「新型コロナウイルス感染症拡大防止対策による産業廃棄物処理業の経営不振に伴う産業廃棄物処理業許可更新等への対応について」（4月6日）、②「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律案に対する要望」（4月22日、詳細は下記URL参照）の2要望書を提出しました。

2要望書のうち、まず①の要望は、連合会が九州地域協議会からの要請を受け、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴い産廃処理業者が経営不振に陥った場合に、当該業者の更新許可申請における経理的基礎の審査に一定の配慮を求めたものです。

この連合会要望を受けて環境省は、4月16日に「新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた産業廃棄物処理業及び特別管理産業廃棄物処理業等の許可事務等の取扱いについて」を都道府県等に発出されました。

一方の②の要望は、連合会法制度対策委員会が、今国会で成立が見込まれているプラ法案に関する業界の要望事項を検討して取りまとめたものです。法制度対策委員会では、同法案の成立後に行われる政省令等の制定に向け、第2弾の要望書を検討することにしています。

(総務部・古川)

<https://www.zensanpairen.or.jp/activities/demand/>

## 連合会より

### ●医療廃棄物部会●

令和3年度第1回医療廃棄物部会運営委員会（web会議）を4月6日に開催しました。

主な議題は「新型コロナウイルス感染症に係る廃棄物への対応について」でした。はじめに、九州地域協議会医療部会から提出された要望書に対する対応を検討しました。本件は、業界として統一の対応が難しいことから、地域ごとに個別で対応することとし、検討を終えることとしました。

次に、「新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの接種に伴い排出される廃棄物の処理について」（4月2日付環境省通知）の内容を確認するとともに、当該廃棄物の各地域での処理の状況を意見交換しました。そのほか、「プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律案」の概要を事務局が報告しました。

(調査部・東)

### ●中間処理部会●

令和3年度第1回中間処理部会運営委員会（web会議）を4月20日に開催しました。

主な議題は「①プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律案」、「②リチウムイオン電池等の小型充電式電池の適正処理」、「③焼却炉解体費用の積立制度(四国地域協議会からの提案)」についてでした。

①は、今国会で提出されている法案について意見交換しました。②は、四国地域協議会から連合会へ提出された要望書の対応について議論をしました。その結果、当該要望事項は、連合会が国へ提出している要望書のフォローアップの中で対応することとしました。③は、連合会内の合意形成や、仮に要望したとしてもその実現が難しいとみられることから、提案を見送ることとしました。

そのほか、産業資源の循環的な利用を促進するための産業廃棄物処理業の振興に関する法律案（振興法案）について事務局が報告しました。

(調査部・東)

## 連合会より

### ●最終処分会●

令和3年度第1回最終処分会運営委員会（web会議）を4月26日に開催しました。

会議では「令和3年度最終処分会事業計画（案）」を承認しました。

計画の概要は次のとおりです。

- ①令和3年度末に期限を迎える「維持管理積立金の損金算入等に係る特例措置」の利用実績を向上させ、特例措置の延長の実現を目指します。また、令和5年度末に期限を迎える「軽油引取税に係る課税免除措置」の利用実績の向上を目指します。
- ②早期廃止の実現に向けて、廃棄物資源循環学会埋立処分研究部会との協力関係を構築します。
- ③産業廃棄物埋立処分委託契約書（様式）及び改訂版最終処分場維持管理マニュアルの普及を通じて維持管理技術の高度化を実現します。
- ④最終処分場維持管理技術研修会及び処分場早期安定化分科会を開催します。（調査部・東）

### ●処分場早期安定化分科会●

令和3年度第1回処分場早期安定化分科会（web会議）を4月26日に開催いたしました。

主な議題は、①「最終処分場に係る税制上の特例措置」、②「埋立処分委託契約書の普及啓発」、③「維持管理マニュアルの普及啓発」でした。

①は、事務局から、令和3年度末に期限を迎える「維持管理積立金の損金算入等に係る特例措置」の延長要望に向けた連合会の対応と、「軽油引取税に係る課税免除措置」は適用対象を中小企業に限定されたうえで令和5年度末まで延長されたことを報告しました。

②は、「産業廃棄物埋立処分委託契約書」の各社における利用状況と課題について意見交換しました。

③は、「改訂版最終処分場維持管理マニュアル」の普及に向けた課題について意見交換しました。

（調査部・東）

### ●産廃処理業景況動向調査結果について（2021.1-3月期）●

2021年1-3月期の景況判断DIは、▲25となり、前期（2020.10-12月期）の▲27から2ポイント改善しました。今後についての見通しは▲30となり、5ポイント悪化する見込みとなっています。

調査結果の詳細につきましては、下記サイトをご覧ください。

（事業部・本多）

<https://www.zensanpairen.or.jp/activities/report/>

### ●INDUST 5月号特集「コロナ下の新しい営業スタイル」●

対面営業の機会が減る中で産廃処理業の営業スタイルはどのように変化するのでしょうか。リアルとオンラインのバランスの取れた進め方を模索しなければなりません。5月号では緊急事態宣言下で行った営業活動について、事業者の事例を紹介するとともに、DX（デジタルトランスフォーメーション）を踏まえた業務改善やDXを支援するサービス、在宅勤務からの営業活動の在り方など、非対面、非接触を前提とした産廃処理業のこれからの営業スタイルを考察します。（事業部・東方）



## 令和3年度産業廃棄物処理実務者研修会テキスト絶賛発売中！



産業廃棄物処理の基礎知識のほか、産業廃棄物を取り扱う方々の実務に必要な委託契約、マニフェスト（産業廃棄物管理票）、帳簿等の幅広い基礎知識をわかりやすく解説しています。

今年度から開催されている産業廃棄物実務者研修会「オンライン学習」においても、使用されています。

一般価格税込み 2,970円(送料別)

全国産業資源循環連合会HPからお求めください。

<https://www.zensanpairen.or.jp/application/books/>



# 令和3年度(春期) 産業廃棄物処理実務者研修会 ～オンライン学習～

## ＜研修会の目的＞

産業廃棄物を取り扱う方々(排出事業者を含む)の実務に必要な幅広い知識の習得と再確認

**今年はオンラインで個人学習!**  
職場で自宅で、好きな時間に自分のペースで!

※ 産業廃棄物処理実務者研修会テキストも別途販売しています

## 申込受付開始!

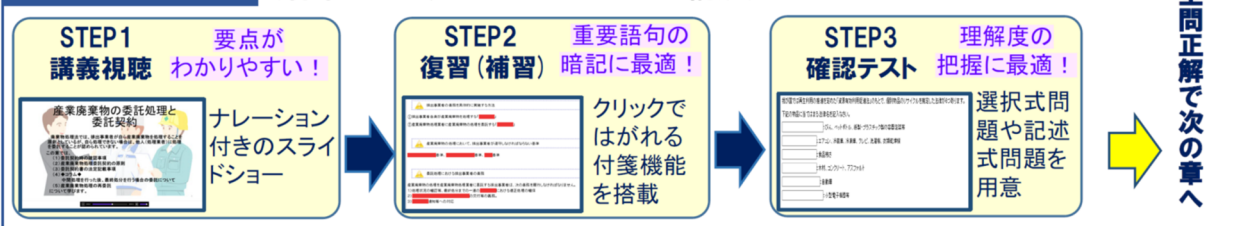
	第1期	第2期	第3期
申込受付期間	3月23日 ～4月13日	4月22日 ～5月18日	5月27日 ～6月22日
受講期間	4月20日 ～5月19日	5月25日 ～6月24日	6月29日 ～7月28日

### カリキュラム (全4講座)

- ① 産業廃棄物処理の基礎(第1章～第8章)  
(廃棄物処理法、排出事業者の責務、保管基準や処理基準 など)
- ② 産業廃棄物の委託処理と委託契約
- ③ 産業廃棄物管理票(マニフェスト)
- ④ 帳簿

### 各章の構成

**個人学習に最適な「復習(補習)」や「確認テスト」がメインの研修会です!**  
(各章ごとに、STEP1～STEP3で構成)



### 受講料

1名につき **8,250円** (税込、通信費等は利用者負担)

### 詳細/ 申込方法

お申込みは、専用のポータルサイトより受付

産廃 実務者研修

検索

<https://www.zensanpairen.or.jp/disposal/training/>



### お問合せ



公益社団法人

全国産業資源循環連合会

事業部 実務者研修会担当

E-mail: [ability-as@zensanpairen.or.jp](mailto:ability-as@zensanpairen.or.jp)

● 営業時間 / 月～金 9:00～17:00

● 定休日 / 土日・祝日

2021.03